

叙勲 受章おめでとうございます

加納 忠雄さん（公郷）

このほど、加納忠雄さんが瑞宝双光章を受章され、役場において町長より伝達授与されました。加納さんは、昭和36年に教員になられ、誠実明朗で何事にも積極的に取り組み、特に道徳教育や青少年問題に対する教育力の向上に寄与されました。また池田中学校長在任中には、揖斐郡校長会長、西濃中学校長会長、岐阜県中学校長会代議員、理事等の要職に就き、郡内のみならず西濃地区および県内にわたり教育の充実、学校教育の振興に尽くされました。退職後は、町の社会教育指導員として生涯学習の推進に寄与され、選挙管理委員会委員なども務められました。このような功績が認められ、このたびの受章となりました。



▲瑞宝双光章を受章した加納さん



▲フリースタイルスキー・男子ハーフパイプ出場の松浦さん



▲フリースタイルスキー・女子ハーフパイプ出場の桐山さん

世界での活躍に期待

ミラノ・コルティナ2026冬季オリンピック出場者
激励会

大野町在住で、ミラノ・コルティナ2026冬季オリンピックのフリースタイルスキー・ハーフパイプに出場する松浦透磨さん（岐阜日野自動車スキークラブ）、桐山菜々穂さん（ヒマラヤSNOWCLUB）が役場を訪れました。

松浦さんは「チャレンジャーとして自分らしい滑りをしたい。大野町の皆様に楽しんで滑っている姿を見せたい」と意気込みを語りました。

町長は「有言実行で出場権を獲得したことは素晴らしい。挑戦者として自分らしさを出し、なにより楽しんで競技をして欲しい」と激励しました。

桐山さんは「応援してくださる皆様に自分の滑る姿を見て欲しい」と強く述べました。

町長は「今までの競技の経験を活かし、力を出し切って欲しい。楽しんで競技に挑んで欲しい」と激励しました。

全国大会優勝おめでとう

第63回全国空手道選手権大会 優勝報告会

12月18日、第63回全国空手道選手権大会において優勝を果たした西小学校5年 小林真花さんの報告会を開催しました。

小林さんは「緊張したが楽しんで競技をすることができ、決勝戦では自信をもって競技ができた。これからも優勝できるように頑張りたい」と話し、この大会で得た経験などを語りました。

町長は「東海大会に引き続き全国大会での優勝おめでとう。今回得た経験を活かし、これからも優勝を目指して欲しい」と述べました。



▲全国大会で優勝を果たした小林さん

第31回全国ジュニア・ラグビーフットボール大会 地域普及ブロック（女子）優勝報告会

1月28日、第31回全国ジュニア・ラグビーフットボール大会において優勝を果たした岐阜東中学校3年 吉田智紗乃さんの報告会を開催しました。

吉田さんは「チーム全員が一緒に力を合わせてプレーをすることができた。体格や足の速さなど、選手1人1人の個性が競技の魅力」と話し、この大会で得た経験などを語りました。

町長は「全国大会優勝おめでとう。これからも競技を続けて高みを目指して欲しい」と述べました。



▲全国大会で優勝を果たした吉田さん



新たな「大野の太鼓判」が誕生

第13回「大野の太鼓判」認定証授与式

大野の太鼓判認定委員会の審査を終え、新たに2つの「大野の太鼓判」認定商品が誕生しました。1つめの商品は「パーシーマン」、価格は1個180円（税抜）。大野町産の富有柿を刻んだものを密漬けし、バター、マーガリン、アーモンドプードルなどを混ぜた餡（あん）をパイ生地で包み焼き上げたパイ饅頭となります。2つめの商品は「カキフライ」、価格は1箱1,500円（税抜）。大野町産の富有柿を真空低温フライ製法で、いままでにない食感とプレーン、塩、シナモン、バターミルク、メープルのフレーバーで味付けをした新しいドライフルーツとなります。

町長より認定証が授与され、鳥本さんは「富有柿を細かく刻んだものを蜜漬け・冷凍することによって年間を通して製造販売を可能といたしました。今回、大野の太鼓判に認定していただいたことによってさらなる付加価値が付きまして私ども一同でどんどん盛り上げていきたい」と、杉山さんは「何回も失敗を繰り返してやっとここまで来れました。今後もブラッシュアップをして、もっと良い商品にしていきたい」と話されました。町長からは「パッケージもネーミングも素晴らしく、本当に良い商品になったのではないかなと思います。お二人とも素晴らしい商品を開発していただいております。これからも頑張ってください」と述べました。

認定された商品は、町が自信をもって推奨する特産品として、情報発信、販売促進に努め、町と事業者がより一層連携できるよう推進してまいります。



商品名：パーシーマン
事業者：(株) 柏鳥堂
商品紹介：大野町産の富有柿を刻んだものを密漬けし、バター、マーガリン、アーモンドプードルなどを混ぜた餡をパイ生地で包み焼き上げたパイ饅頭です。



商品名：カキフライ
(プレーン、塩、シナモン、バターミルク、メープル)
事業者：あけぼのアグリサービス(株)
商品紹介：大野町産の富有柿を真空低温フライ製法で調理しており、いままでにない食感のカキチップです。



▲認定証を掲げる(株)柏鳥堂 鳥本直幸さん(中央左)、あけぼのアグリサービス(株) 杉山千保子さん(中央右)、大野の太鼓判認定委員会 委員長 笠井博政さん(左)



▲協定書を手にする川上理事長

災害時の入浴に関する支援を

NPO法人Vネットと災害時における入浴支援等に関する協定を締結

1月13日、町はNPO法人Vネットとの間で、災害時における入浴支援等に関する協定を締結しました。

協定では、災害時にNPO法人Vネットによる入浴設備や浸水被害を受けた家屋への送風機の提供などの支援について定めています。

災害発生時には、家屋倒壊や断水などにより入浴が困難となるケースが多く、被災者の健康維持や生活環境の悪化が大きな課題となります。また、浸水被害を受けた家屋については、カビの発生や建物の劣化を防ぐため、可能な限り速やかに乾燥させることが重要です。

そのような課題への支援活動を全国の被災地で取り組むNPO法人Vネットと協定を結ぶことは、本町の防災力向上に大きく寄与するものと考えております。

締結式で、町長は「安全・安心の度合いが格段にあがる。頼りになり、大変ありがたい」と述べると、NPO法人Vネット川上哲也理事長は「支援のタイムロスを減らし、心の癒やしにつながれば」と述べました。

今後も地域の皆さまとともに安全安心なまちづくりに取り組んでまいります。

新春の風をきって

第40回大野町新春マラソン大会

1月18日、町体育協会主催の「第40回大野町新春マラソン大会」を運動公園周辺にて開催しました。393人の選手が出場し、オープン参加のジョギング部門とマラソン各7部門の計8部門に分れ健脚を競いました。



▲一般男子の部の様子



▲男女混合（小学3・4年）の部の様子



▲左2番目から金丸さん、久保田さん、佐藤さん、河瀬さん、小林さん、牧村さん

力強く健闘を誓う

全国大会・東海大会出場者 激励会

2月10日「第25回全国小学生ソフトテニス大会」「第43回東海小学生インドアソフトテニス選手権大会」「第5回全日本少年少女空手道選抜大会」「第48回東海U12バスケットボール大会」に出場する選手の激励会を開催しました。

はじめに、ソフトテニスに出場する牧村さんは「前回の全国大会ベスト16よりも良い成績を残したい」と強く述べました。

続いて、空手に出場する小林さん、河瀬さんは「東海地区代表として最高の結果を残したい」「今までの練習の成果を出して入賞したい」と決意を述べました。

最後に、バスケットボールに出場する佐藤さん、久保田さん、金丸さんは、「1秒も気を抜かず、勝ちにいきいたい」「皆です最後の試合なので全力で頑張りたい」「東海大会では強いチームと対戦するが、負けないように頑張りたい」と意気込みを述べました。

町長は「今までの練習の成果を出し切って、1つでも良い成績を出して欲しい。また普段から支えてくださる方々に感謝の気持ちをもって頑張ってもらいたい」と激励しました。

出場する選手は、次のとおりです。(敬称略)

○第25回全国小学生ソフトテニス大会

第43回東海小学生インドアソフトテニス選手権大会

中小学校 5年 牧村 明果

○第5回全日本少年少女空手道選抜大会

西小学校 5年 小林 眞花、4年 河瀬 なな

○第48回東海U12バスケットボール大会

西小学校 6年 佐藤 葵介、久保田 悠二郎、金丸 歩

長寿のお祝い

100歳おめでとうございます
これからも健やかに

関谷 年子さん (寺内)



95歳おめでとうございます
これからも健やかに



関谷 美智恵さん (寺内)



馬淵 たけ子さん (黒野)



田宮 ふみゑさん (下磯)



汲田 一恵さん (稲富)

坂本 艶子さん (西方)